

- 問1 平清盛が率いる平氏は、急速な勢力拡大に対して反発した源氏との間で、全国規模の争乱を繰り広げました。平氏が最終的に滅亡した、現在の山口県に位置する戦いの場所として適切なものを答えなさい。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
1. 一の谷 2. 壇ノ浦 3. 富士川 4. 屋島
- 問2 平安時代末期、現在の岩手県平泉を中心に三代にわたって栄えた奥州藤原氏。彼らが、浄土信仰に基づいて平泉に建立し、建物全体が金箔で覆われていることで知られる代表的な建築物を何というか。 (2022年 愛知県公立入試 類似)
1. 中尊寺金色堂 2. 平等院鳳凰堂 3. 鹿苑寺金閣 4. 慈照寺銀閣
- 問3 平安時代に藤原道長が全盛期を築いた「摂関政治」において、藤原氏が政治の実権を握り続けることができた仕組みとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 長野県公立入試 類似)
1. 自分の娘を天皇の后とし、その間に生まれた子を次の天皇に立てることで、天皇の母方の祖父として政治を補佐する仕組み 2. 天皇が位を譲って上皇となったあとも、政治の窓口である「院」において実権を握り続け、藤原氏を排除する仕組み 3. 家柄に関係なく、試験によって優秀な人材を官僚として採用し、藤原氏の配下として政府の要職に配置する仕組み 4. 地方の武士を都に集めて軍事力を強化し、天皇を武力で威圧することで、無理やり政治の全権を委譲させる仕組み
- 問4 平安時代初期に最澄や空海によってもたらされた新しい仏教は、それまでの奈良時代の仏教と異なり、政治の場から離れて山の中で厳しい修行を行うことを重視しました。最澄が伝えた教えとその活動に関する説明として最も適切なものはどれですか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
1. 高野山に金剛峯寺を建立して真言宗を広め、加持祈祷などの密教の儀式を体系化した。 2. 唐から日本へ正しい戒律を伝えるために、何度も遭難を繰り返しながら来日し、唐招提寺を建立した。 3. 比叡山に延暦寺を建立して天台宗を広め、国家の平安を祈るとともに、多くの優れた僧を育成した。 4. 朝廷から布教を禁じられながらも、溜池の造成や橋の架け替えなどの社会事業を通じて民衆に教えを説いた。
- 問5 平清盛が、平氏の経済的基盤を強化するために行った経済政策として、正しい事実はどれですか。 (2026年 和歌山県公立入試 類似)
1. 大輪田泊（現在の神戸市）を修築し、中国の宋（北宋・南宋）との貿易を積極的に推進した。 2. 堺や博多の商人に特権を与え、各地の関所を撤廃して楽市・楽座などの商業振興を行った。 3. 博多の港に「金印」を保管する施設を作り、中国の漢（後漢）から金や絹を輸入した。 4. 長崎の出島にオランダ商館を移し、幕府が貿易の利益を独占する体制を整えた。
- 問6 平安時代初期、最澄が唐から伝えた教えをもとに、比叡山延暦寺を拠点として日本に広めた仏教の宗派を何といいますか。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
1. 浄土宗 2. 禅宗 3. 天台宗 4. 真言宗
- 問7 平安時代の中期から後期にかけて、貴族から民衆の間へと急速に広まった浄土信仰（浄土教）の考え方や背景を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
1. 座禅によって精神を集中させることで、自分自身の力で悟りを開き、厳しい社会を生き抜こうとした。 2. 法華經の教えを最高の經典とし、題目を唱えることで現世の国家の安泰と平和を祈願した。 3. 阿弥陀仏の救いを信じ、念仏を唱えることで、死後に苦しみのない世界へ生まれ変わることを願った。 4. 厳しい修行を積んだ僧侶が加持祈祷を行うことで、病気の快復や災難を避けるといった現世での利益を求めた。
- 問8 平安時代後期に白河上皇が始めた、天皇が位を譲った後も上皇（太上天皇）として、摂政や関白の力を抑えながら政治の実権を握る形態を何というか、名称を答えなさい。 (2022年 大分県公立入試 類似)
1. 武家政治 2. 摂関政治 3. 院政 4. 親政
- 問9 平安時代末期、武家として初めて太政大臣の地位に就いた平清盛が、兵庫の「大輪田泊」を修築して積極的に推進した、大陸の王朝との貿易について述べた文として正しいものはどれか。 (2026年 静岡県公立入試 類似)
1. 明の皇帝から日本国王に封じられたことをきっかけに、勘合という札を用いて倭寇と区別しながら貿易を行った。 2. 宋との貿易を盛んに行い、輸入された大量の銅銭は日本国内で貨幣として流通し、経済の活性化につながった。 3. 唐との貿易を再開し、遣唐使を通じて最新の律令制度や仏教文化を導入することで、中央集権国家の確立を狙った。 4. 元の侵攻に備えるため、大陸との貿易を厳しく制限し、博多に防塁を築いて沿岸部の警備を強化した。
- 問10 平安時代中期、遣唐使の廃止などを背景に、それまでの中国（唐）の影響から脱して、日本の風土や生活、日本人の感情に合った文化が生まれました。この文化を何と呼びますか。 (2019年 富山県公立入試 類似)
1. 天平文化 2. 飛鳥文化 3. 国風文化 4. 元禄文化
- 問11 現在の一万円札の裏面には、ある建築物の屋根に据えられた「鳳凰像」が描かれています。この鳳凰像が象徴する建築物が建立された当時の日本の政治状況と、その背景にある思想について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
1. 徳川家康が江戸幕府を開いて社会の安定がもたらされ、幕府の統治を正当化するために儒教の一派である朱子学が奨励された。 2. 藤原氏が摂政や関白の職を独占する摂関政治が行われ、貴族の間で極楽浄土への往生を願う浄土信仰が広まった。 3. 源頼朝が鎌倉に幕府を開いて武家政治が始まり、厳しい修行によって悟りを開こうとする禅宗が武士の間で流行した。 4. 聖武天皇が国ごとに国分寺を建立して中央集権化を図り、仏教の力で国家を守ろうとする鎮護国家の思想が定着した。
- 問12 平安時代中期、藤原道長や頼通の親子は、自分の娘を天皇の后とし、生まれた子が天皇になると、その外戚として政治の実権を握った。天皇が幼いときは摂政、成長してからは関白の職について行われたこの政治形態を何というか。 (2024年 青森県公立入試 類似)
1. 院政 2. 摂関政治 3. 武家政治 4. 執権政治
- 問13 平清盛が、それまでの慣例であった九州の太宰府などを通じた形式ではなく、自ら拠点を置く福原（現在の神戸市）に近い大輪田泊を整備し、日宋貿易を主導した最大の目的は何ですか。 (2020年 高知県公立入試 類似)
1. 貿易による膨大な利益を独占し、平氏一族の経済的・政治的な勢力を強化するため 2. 小野妹子が伝えたと言われる仏教建築の技術を導入し、日本最大の寺院を建立するため 3. 白村江の戦いでの敗北を受け、大陸からの侵攻に備えて瀬戸内海の防衛を固めるため 4. 卑弥呼の時代から続く中国皇帝への朝貢形式を復活させ、国内の不満を逸らすため

- 問1 平安時代初期に最澄や空海によってもたらされた新しい仏教は、それまでの奈良時代の仏教と異なり、政治の場から離れて山の中で厳しい修行を行うことを重視しました。最澄が伝えた教えとその活動に関する説明として最も適切なものはどれですか。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 唐から日本へ正しい戒律を伝えるために、何度も遭難を繰り返しながら来日し、唐招提寺を建立した。 | 2. 朝廷から布教を禁じられながらも、溜池の造成や橋の架け替えなどの社会事業を通じて民衆に教えを説いた。 | 3. 高野山に金剛峯寺を建立して真言宗を広め、加持祈祷などの密教の儀式を体系化した。 | 4. 比叡山に延暦寺を建立して天台宗を広め、国家の平安を祈るとともに、多くの優れた僧を育成した。 |
|---|--|--|--|
- 問2 平安時代中期に、女性の手によって『源氏物語』や『枕草子』などの優れた文学作品が数多く生まれた背景として、最も適切な説明はどれか。 (2022年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 漢字を簡略化した「かな文字」が考案され、日本特有の感情や情景を表現しやすくなったため。 | 2. 武士が政治の実権を握り、実用的な知識よりも教養としての文学が推奨されたため。 | 3. 遣唐使を通じて唐の新しい文学様式が伝わり、女性の宮廷官吏がそれを模倣したため。 | 4. 南蛮貿易によって活版印刷の技術が伝わり、女性の間でも執筆活動が容易になったため。 |
|--|---|--|---|
- 問3 平安時代後期、白河天皇が位を後継者に譲って上皇となった後も、引き続き政治の実権を握った政治形態を何といいますか。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|-------|-------|
| 1. 摂関政治 | 2. 武家政治 | 3. 親政 | 4. 院政 |
|---------|---------|-------|-------|
- 問4 平清盛の家系について記された系譜資料には、清盛の父である忠盛から、清盛、そしてその子の重盛や宗盛へと続く武家としての流れが示されています。これに加え、清盛が朝廷内での地位を確立するために行った婚姻政策についても読み取ることができます。清盛が自身の娘を天皇の后とした政治的な目的として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 宋（中国）との貿易を独占するための許可を、天皇から直接得るため | 2. 天皇の母方の祖父という立場になり、政治の実権を掌握するため | 3. 地方の武士団との血縁関係を強め、全国的な軍事ネットワークを築くため | 4. 武士の身分のまま、天皇に代わって「院政」を行う権利を得るため |
|------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
- 問5 平清盛が推進した日宋貿易は、当時の日本の経済に大きな変化をもたらしました。宋から輸入され、後の日本国内における貨幣経済の普及に決定的な役割を果たしたものは何ですか。 (2022年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-----------|-------|------|
| 1. 鉄砲 | 2. 宋銭（銅銭） | 3. 生糸 | 4. 銀 |
|-------|-----------|-------|------|
- 問6 平安時代中期、菅原道真の建議によって遣唐使が廃止されたことを一つのきっかけとして、日本の風土や日本人の感情に合った「国風文化」が発展しました。この時期に醍醐天皇の命によって編纂された、日本で最初の「勅撰和歌集」の名称として正しいものを選びなさい。 (2026年 京都府公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|-----------|---------|
| 1. 万葉集 | 2. 古今和歌集 | 3. 新古今和歌集 | 4. 平家物語 |
|--------|----------|-----------|---------|
- 問7 藤原道長や藤原頼通が、約100年間にわたって政治の実権を握り続けることができた理由を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|--|
| 1. 位を退いて上皇となり、天皇に代わって「院」で政治の決定を行ったため。 | 2. 唐の制度にならって律令を整備し、中央集権的な官僚機構を確立したため。 | 3. 有力な武士団を組織し、武力によって朝廷から独立した政権を樹立したため。 | 4. 娘を天皇のきさきとし、生まれた子を天皇に即位させて、その母方の親戚として実権を握ったため。 |
|---------------------------------------|---------------------------------------|--|--|
- 問8 平安時代初期に最澄によって開かれた仏教について、その後の歴史に与えた影響や特徴を説明した文として正しいものはどれですか。 (2024年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 最澄が開いた天台宗は、貴族の間に深く浸透し、後に法然や親鸞が浄土真宗を開く際の直接的な教義となった。 | 2. 最澄は、都から離れた山奥で修行するのではなく、東大寺などの南都六宗の勢力と協力して政治を支えた。 | 3. 最澄が開いた天台宗の拠点である比叡山は、後に鎌倉新仏教の開祖たちを多く輩出する修行の場となった。 | 4. 最澄は、遣唐使として空海と同じ船で唐に渡り、帰国後は空海とともに真言宗を広めることに努めた。 |
|---|---|---|---|
- 問9 院政が行われていた時期、皇位継承や摂関家の内紛に武士が動員されるようになり、武士の政治的地位が高まるきっかけとなった1156年の出来事として正しいものを選んでください。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|------------|---------|
| 1. 保元の乱 | 2. 承久の乱 | 3. 治承・寿永の乱 | 4. 平治の乱 |
|---------|---------|------------|---------|
- 問10 1086年に子の堀河天皇に位を譲った後、上皇として初めて本格的な院政を開始した人物は誰ですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 桓武天皇 | 2. 聖武天皇 | 3. 白河天皇 | 4. 後醍醐天皇 |
|---------|---------|---------|----------|
- 問11 東北地方の歴史について述べた次の文のうち、当時の状況を正しく説明しているものはどれですか。かつて朝廷軍を打ち破ったこともある蝦夷のリーダーと、その後に派遣された政府側の人物の関係に注目して選びなさい。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 蝦夷の指導者であった足利尊氏は、朝廷から派遣されたアテルイによって捕らえられた。 | 2. 蝦夷の指導者であった平将門は、朝廷から派遣された坂上田村麻呂に敗北した。 | 3. 蝦夷の指導者であったアテルイは、朝廷から派遣された坂上田村麻呂に降伏した。 | 4. 蝦夷の指導者であったアテルイは、朝廷から派遣された源頼朝を北九州で迎え撃った。 |
|---|---|--|--|
- 問12 平安時代の古記録には、永延3年8月に彗星が現れたという記述や、長保元年に大内裏で火災が発生したという記録が残されています。これらの事実に関連して当時の元号が改められた背景として、正しい説明はどれですか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. 災いが発生した際に、遷都を行う代わりに元号を改めて政治の刷新を図ることが通例だった | 2. 彗星などの天体観測技術が向上したことを記念して、定期的に改元する制度が確立した | 3. 大内裏の火災によって国家の儀式が不可能になったため、天皇が交代し改元された | 4. 彗星の出現や大規模な火災を不吉な予兆と捉え、それを断ち切るために改元が行われた |
|--|--|--|--|
- 問13 平安時代中期に栄えた「国風文化」の説明として最も適切なものを、次のうちから1つ選びなさい。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---------------------------------------|
| 1. 武士の精神と禅宗の影響が結びつき、質素で深みのある美しさを表現した文化 | 2. ヨーロッパとの貿易を通じて、キリスト教や油絵などの西洋技術を取り入れた文化 | 3. 聖武天皇の時代を中心に、仏教の影響を強く受けて唐の文化を取り入れた文化 | 4. 中国文化の影響を受けつつも、日本人の生活や感情に合わせて発展した文化 |
|--|--|--|---------------------------------------|

- 問1 平安時代、11世紀頃の日本の歴史について述べた資料において、当時の文化の広まりとともに、漢字を簡略化したり、その一部を取ったりして作られた日本独自の文字を用いて『源氏物語』が執筆されたことが示されています。この時、新しく生み出された文字を何とといいますか。
(2019年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 万葉仮名 2. 仮名文字 3. 象形文字 4. ハングル
- 問2 平安時代末期、武士として初めて太政大臣の官職に就き、政治の実権を握った人物は誰ですか。この人物は、現在の神戸市にあたる大輪田泊を整備し、中国との貿易を積極的に進めたことでも知られています。
(2019年 岩手県公立入試 類似)
1. 源頼朝 2. 平清盛 3. 北条時宗 4. 足利義満
- 問3 平安京への遷都から鎌倉幕府の成立に至るまでの約400年間の変遷について、政治体制の変化を説明した記述として最も適切なものはどれですか。
(2017年 岐阜県公立入試 類似)
1. 天皇を中心とした律令政治の再建を目指して始まったが、のちに藤原氏による摂関政治や上皇による院政が行われ、最終的に武士が実権を握る体制へと移行した。
2. 地方の豪族を統制するために墾田永年私財法を廃止したが、荘園の拡大を止めることができず、最終的に足利氏が幕府を開いて地方分権を進めた。
3. 大陸との交易を完全に遮断するために都を移したが、平氏による日宋貿易の拡大をきっかけとして、再び中国との朝貢貿易を中心とする国家に戻った。
4. 聖徳太子の摂政就任により中央集権国家の基礎が築かれたが、貴族の勢力争いが激化したことで、天皇が直接政治を行う親政が最後まで維持された。
- 問4 11世紀半ばの日本では、仏教の教えが衰える時代が来るとする末法思想が広まり、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う信仰が盛んになりました。この信仰に基づき、時の摂政・関白であった人物が宇治に建立し、阿弥陀如来像を安置した建築物を次から選びなさい。
(2018年 群馬県公立入試 類似)
1. 平等院鳳凰堂 2. 日光東照宮 3. 伊勢神宮 4. 唐招提寺
- 問5 奥州藤原氏が拠点とした平泉に建立され、建物全体が金箔で覆われ、内部の祭壇や仏像が豪華に装飾されている、当時の東北地方の経済力と高い文化水準を象徴する建物の名称を選びなさい。
(2024年 静岡県公立入試 類似)
1. 平等院鳳凰堂 2. 鹿苑寺金閣 3. 厳島神社 4. 中尊寺金色堂
- 問6 平安時代、藤原氏が天皇の外戚（母方の親戚）として権力を握った政治体制において、天皇が幼少のときにその代わりを務めた役職と、天皇が成人した後にその補佐を執り行った役職の組み合わせとして正しいものを選びなさい。
(2020年 徳島県公立入試 類似)
1. 摂政と関白 2. 上皇と法皇 3. 将軍と執権 4. 太政大臣と右大臣
- 問7 桓武天皇が794年に、都をそれまでの平城京から平安京へと移した主な理由として、当時の政治的背景を正しく説明しているものはどれですか。
(2014年 愛媛県公立入試 類似)
1. 全国で流行した疫病を鎮めるために、大仏を建立するための新しい土地が必要だったため
2. 平城京が相次ぐ洪水や地震によって壊滅的な被害を受け、都としての機能を失ったため
3. 唐の長安を模した都を初めて建設することで、日本の国威を海外に示すため
4. 奈良の大きな寺院などの仏教勢力が政治に介入するのを防ぎ、天皇中心の政治を立て直すため
- 問8 8世紀末から9世紀初めにかけて、遣唐使とともに唐へ渡って仏教を学び、帰国後に比叡山を拠点として天台宗を広めた人物は誰ですか。
(2025年 岐阜県公立入試 類似)
1. 行基 2. 最澄 3. 空海 4. 鑑真
- 問9 藤原道長が、「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることもなしと思えば」という歌を詠んだ時期の背景として、最も適切なものはどれか。
(2016年 千葉県公立入試 類似)
1. 律令制度が崩壊するなかで、独自の新しい法律を制定し、天皇に代わって直接国を統治するようになった。
2. 源氏や平氏といった武士の台頭を抑え込み、貴族だけの平和な世の中を維持することに成功した。
3. 末法思想が広まり社会が不安に包まれるなか、極楽浄土へ行ける確信を得たことを感謝した。
4. 自らの三人の娘がそれぞれ天皇のきさきとなり、摂政・関白として権力の絶頂に達していた。
- 問10 平安時代中期、遣唐使の廃止などを背景に日本の風土に合った国風文化が栄えました。この時期にかな文字を用いて執筆され、主人公である光源氏の生涯を描いた、世界最古の長編小説とも評される文学作品を選びなさい。
(2024年 島根県公立入試 類似)
1. 源氏物語 2. 枕草子 3. 竹取物語 4. 更級日記
- 問11 日本の歴史における支配体制の変遷を整理した際、鎌倉・室町・江戸の三つの幕府はいずれも武士による政治を行いました。それ以前の桓武天皇の時代には異なる政治の仕組みが追求されていました。桓武天皇が平安京へ遷都した主な目的とその内容について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。
(2026年 岡山県公立入試 類似)
1. 大陸との貿易を統制して将軍の財政基盤を固め、南北に分かれていた朝廷を統一するため。
2. 大名を親藩・譜代・外様に分けて配置し、武家諸法度などの法律で厳格に統制するため
3. 守護や地頭を全国に配置して土地の管理を武士に委ね、地方の治安維持を強化するため。
4. 奈良の仏教勢力の影響を排除し、天皇が官僚を通じて全国を直接支配する律令政治を再建するため。
- 問12 平安時代初期に空海や最澄がそれぞれ新しい宗派を開いた背景には、当時の仏教のあり方に対する強い危機感がありました。その背景として最も適切な説明を次の中から選びなさい。
(2017年 神奈川県公立入試 類似)
1. 遣唐使が廃止されたことで大陸との交流が途絶え、日本独自の仏教をゼロから作り直す必要が生じた。
2. 大規模な飢饉や疫病が流行したため、文字の読めない庶民でもすぐに救われるような簡単な教えが求められた。
3. 武士が政治の実権を握り始めたため、戦乱による社会不安を取り除くための新しい救済策が必要となった。
4. 奈良時代に仏教が政治と密接に結びついて権力を持ったため、そこから距離を置いて修行に専念しようとした。
- 問13 平安時代中期、遣唐使の廃止などをきっかけに、日本の風土や生活に合わせた独自の文化が発達しました。かな文字の使用により『源氏物語』などの優れた文学作品が生み出された、この時期の文化の名称として正しいものを選びなさい。
(2023年 大阪府公立入試 類似)
1. 国風文化 2. 弘仁・貞観文化 3. 平泉文化 4. 天平文化

- 問1 平安時代中期には、紫式部が『源氏物語』を、清少納言が『枕草子』を記すなど、女性による優れた文学作品が数多く誕生しました。このような文学が発展した背景にある、文字の歴史的な変化を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
1. 漢字の音をそのまま借りて日本語を表記する「万葉仮名」が考案され、公式の場でも女性が自由に漢字を操れるようになったため。

2. 漢字を簡略化したり一部を抜き出したりした「かな文字」が普及し、心情や情景を日本語で自由に表現できるようになったため。

3. 仏教の経典を読みやすくするために、漢字の横にカタカナに似た記号を添える記述法が、物語の執筆に転用されたため。

4. 遣唐使によって最新の中国の文字が導入され、それが宮廷の女性たちの間で共通言語として広まったため。
- 問2 平安時代の建築や彫刻は、当時の信仰と深く結びついていました。当時の代表的な建造物の特徴を説明した資料において、内部に阿弥陀如来像を安置し、壁画などで極楽浄土の様子を再現しようとした藤原氏ゆかりの建物は何ですか。 (2019年 静岡県公立入試 類似)
1. 東大寺大仏殿

2. 鹿苑寺金閣

3. 平等院鳳凰堂

4. 法隆寺五重塔
- 問3 平安時代に紫式部が『源氏物語』を執筆した際の時代背景について述べたものとして、最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 島根県公立入試 類似)
1. 大陸との交流が盛んになり、最新の唐の文学理論をそのまま取り入れることが奨励された。

2. 仏教を広めるために幕府が平易な文字の使用を命じ、庶民の間で娯楽としての読書が急速に普及した。

3. 遣唐使の廃止にともない、日本の風土や生活に合わせた国風文化が発達し、かな文字による表現が広がった。

4. 武士が政治の実権を握り、素朴で力強い文化が好まれたため、戦の様子を伝える文学が主流となった。
- 問4 平安時代初期、最澄が唐から伝えた教えをもとに、比叡山延暦寺を拠点として日本に広めた仏教の宗派を何といいますか。 (2018年 和歌山県公立入試 類似)
1. 禅宗

2. 浄土宗

3. 真言宗

4. 天台宗
- 問5 平安時代中期、かな文字が普及したことで独自の文学が発展しました。その中で、清少納言によって執筆された、四季の情景などを鋭い感性で記した日本を代表する随筆は何ですか。 (2022年 静岡県公立入試 類似)
1. 竹取物語

2. 枕草子

3. 源氏物語

4. 土佐日記
- 問6 1086年に子の堀河天皇に位を譲った後、上皇として初めて本格的な院政を開始した人物は誰ですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
1. 後醍醐天皇

2. 白河天皇

3. 桓武天皇

4. 聖武天皇
- 問7 平安時代後期に、現在の岩手県にあたる地域を拠点とし、独自の仏教文化を築き上げた豪族を何と呼びますか。また、その拠点となった地名との組み合わせとして適切なものを選びなさい。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)
1. 足利氏 — 平泉

2. 源氏 — 多賀城

3. 奥州藤原氏 — 多賀城

4. 奥州藤原氏 — 平泉
- 問8 10世紀の平安時代において、それまでの唐の文化の影響を強く受けた段階から、日本の風土や生活、日本人の感性に合わせた独自の特色を持つ文化が発展しました。この文化を何と呼びますか。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
1. 安土桃山文化

2. 鎌倉文化

3. 国風文化

4. 天平文化
- 問9 平安時代初期に最澄によって開かれた仏教について、その後の歴史に与えた影響や特徴を説明した文として正しいものはどれですか。 (2024年 愛媛県公立入試 類似)
1. 最澄が開いた天台宗の拠点である比叡山は、後に鎌倉新仏教の開祖たちを多く輩出する修行の場となった。

2. 最澄が開いた天台宗は、貴族の間に深く浸透し、後に法然や親鸞が浄土真宗を開く際の直接的な教義となった。

3. 最澄は、遣唐使として空海と同じ船で唐に渡り、帰国後は空海とともに真言宗を広めることに努めた。

4. 最澄は、都から離れた山奥で修行するのではなく、東大寺などの南都六宗の勢力と協力して政治を支えた。
- 問10 桓武天皇は、朝廷の支配力を高めるために東北地方へ大規模な軍を派遣しました。このとき、軍の総大将として任命され、蝦夷（えみし）の抵抗を抑えて現在の岩手県に胆沢城を築くなどの成果を上げた人物と、その官職名の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2018年 富山県公立入試 類似)
1. 坂上田村麻呂 — 征夷大將軍

2. 小野妹子 — 遣隋使

3. 中大兄皇子 — 太政大臣

4. 足利尊氏 — 征夷大將軍
- 問11 平安時代の中期以降、地方の有力者が自ら開発した土地を中央の有力貴族や大寺社に寄進し、名目上の領主になってもらう動きが広がりました。この仕組みにおいて、寄進を行った地方の有力者の主な目的として最も適切なものはどれですか。 (2023年 香川県公立入試 類似)
1. 天皇から直接、新しい農具や肥料の提供を受けること

2. 国司による重い税負担を回避し、土地の支配権を実質的に守ること

3. 土地をすべて国有化し、朝廷の役人として給料をもらうこと

4. 班田収授法に基づいて、土地を周辺の農民へ平等に再分配すること
- 問12 平安時代後期には、仏教の教えが衰える「末法」の世が来るとする不安から、阿弥陀如来を信仰して死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う考え方が広まりました。藤原頼通が建立した平等院鳳凰堂の背景にもある、この信仰を何というか。 (2018年 鳥取県公立入試 類似)
1. 禅宗

2. 密教

3. 浄土信仰

4. 法華信仰
- 問13 平安時代中期に藤原氏が確立した「摂関政治」において、彼らが政治の実権を握り続けるために用いた最も主要な手段として適切なものはどれですか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
1. 中大兄皇子が天智天皇として即位したように、律令に基づいた天皇中心の中興集権的な政治改革を主導した。

2. 自身の娘を天皇のきさきとして送り込み、その間に生まれた子を次の天皇に立てることで、天皇の親戚（外戚）として政治を補佐した。

3. 地方の有力な武士団を直接組織し、武力によって反対勢力の貴族を排除することで、摂政や関白の地位を世襲した。

4. 天皇の地位を退いた後に「上皇」となり、院庁と呼ばれる役所を通じて、現役の天皇に代わって実権を振るった。
- 問14 平安時代初期、最澄は唐に渡って仏教を学び、帰国後に比叡山に延暦寺を建立して新しい宗派を広めました。この宗派の名称として正しいものを、次のうちから選びなさい。 (2019年 三重県公立入試 類似)
1. 臨済宗

2. 浄土宗

3. 天台宗

4. 真言宗